



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 2 月 9 日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン

（コード番号：8253 東証第 1 部）

（URL <http://www.saisoncard.co.jp>）

代表者 代表取締役社長 林野 宏

責任者役職名 常務取締役経営本部副本部長 北條 慎治

問合せ先 広報室 長 岡田 治美

TEL: (03)3982-0700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

・一部、簡便処理方法の採用

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

（内容）

・連結（新規） - 社（除外） - 社 ・持分法（新規） 2社（除外） - 社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（単位：百万円未満切り捨て）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	250,822	26.7	61,316	12.8	64,957	16.8	7,326	77.3
18 年 3 月期第 3 四半期	198,035	10.5	54,377	18.3	55,617	26.1	32,329	29.2
(参考)18 年 3 月期	274,666		69,575		71,149		42,219	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	40	96	36	02
18 年 3 月期第 3 四半期	183	17	180	97
(参考)18 年 3 月期	237	29	220	65

(注) 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

平成 19 年 3 月期第 3 四半期は、信販及び金融事業をはじめ、不動産事業が好調に推移した結果、営業収益 2,508 億 22 百万円（前年同期比 26.7%増）営業利益 613 億 16 百万円（同 12.8%増）経常利益 649 億 57 百万円（同 16.8%増）となりました。なお、利息返還損失引当金繰入額等を特別損失として計上したことにより、四半期純利益は 73 億 26 百万円（同 77.3%減）となりました。

[営業収益]

信販及び金融事業における主力のクレジットカード事業では、(株)みずほ銀行との提携カード「みずほマイレージクラブカード」や 7 月から募集を開始した(株)ヤマダフィナンシャルとの提携カード「ヤマダ LABI カード」を中心に新たなカード会員の獲得が順調に進み、当第 3 四半期の新規カード会員数は 284 万人となり、カード会員数は 2,461 万人（前期末比 8.0%増）となりました。また、カードの年間稼働会員数は 1,230 万人（同 5.3%増）となりました。

当第 3 四半期には、将来の顧客基盤拡大に向けて、(株)静岡銀行との合併会社（静岡セゾンカード(株)）並びに大和ハウス工業(株)との合併会社（大和ハウスフィナンシャル(株)）を設立いたしました。さらに、本年 1 月にはソフトバンクモバイル(株)とソフトバンク携帯電話ユーザー向けオフィシャルクレジットカード「SoftBank カード」の発行について合意するなど、各業界のリーディングカンパニーとの戦略的な提携を推進しております。

カード会員に向けた機能及びサービスを充実させるため、「みずほマイレージクラブカード」には、(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモのケータイクレジット「iD™」機能を追加いたしました。カードの取扱いについては、公共料金及び携帯電話料金等のクレジットカード決済が引き続き拡大しております。また、ネットショッピング市場が拡大する中で、当社独自の永久不滅ポイントを活用した新たなサービスとして、Net アンサー会員を対象としたオンラインショッピングモール「永久不滅.com」をスタートいたしました。

また、上記に加え、平成 18 年 1 月のユーシーカード(株)(UC 会員事業会社)との合併に伴い、ショッピング取扱高は 2 兆 5,735 億円(前年同期比 46.5%増)となりました。一方、ショッピングのリボルビング残高は 2,366 億円(前期末比 8.3%増)となりましたが、そのうち 162 億円を流動化しているため、その残高は 2,203 億円となりました。また、キャッシング及びキャッシュプラスローン残高は 5,771 億円(前期末比 4.5%増)となりましたが、そのうち 300 億円を流動化しているため、その残高は 5,483 億円となりました。

プロセッシング業務の受託ビジネスにおいては、「出光カード mydoplus(まいどプラス)」「Resona Card+S(りそなカード《セゾン》)」が引き続き堅調に推移しております。さらに、信用保証事業においても既存の提携金融機関との密接な連携と、新たな提携先の拡充に努めたことにより、取扱高が増加いたしました。

これにより、信販及び金融事業における営業収益は 2,037 億 48 百万円(前年同期比 34.2%増)となりました。

エンタテインメント事業は、アミューズメント業において競争環境が高まるなかで、健全で魅力ある店作りを優先して取組んだことにより、営業収益 138 億 32 百万円(前年同期比 4.1%増)となりました。

不動産事業は、不動産市況における旺盛な不動産取引を背景に融資保証及び販売が好調に推移し、営業収益は 158 億 76 百万円(前年同期比 8.9%増)となりました。

リース事業は、経済産業省による「特定商取引法」通達改正の影響等により、営業収益は 53 億 14 百万円(前年同期比 8.3%減)となりました。

以上の結果、営業収益は 2,508 億 22 百万円(前年同期比 26.7%増)となりました。

【営業利益、経常利益】

主に信販及び金融事業において、積極的な営業展開による新規カード会員獲得に伴う広告宣伝費の増加に加え、カードの取扱高拡大に伴う支払手数料等の増加により、販売費及び一般管理費が 1,776 億 93 百万円(前年同期比 31.4%増)となりました。

債権リスクにおきましては、自己破産の発生件数が沈静化傾向にあるものの、弁護士等による第三者介入債権及び利息返還請求が増加しております。この結果、当第 3 四半期の連結貸倒コストは 419 億 33 百万円(前年同期比 28.8%増)となりました。

なお、当第 3 四半期において投資事業組合の分配益等を計上したことにより、営業外収益が 56 億 26 百万円(前年同期比 71.8%増)と大幅に増加いたしました。

以上の結果、営業利益は 613 億 16 百万円(前年同期比 12.8%増)、経常利益は 649 億 57 百万円(同 16.8%増)となりました。

【四半期純利益】

平成 18 年 10 月 13 日に日本公認会計士協会から「消費者金融会社等の利息返還請求による損失に係る引当金の計上に関する監査上の取扱い」が公表されたことに伴い、当第 3 四半期において利息返還損失引当金の見積方法を見直し、利息返還損失引当金繰入額として特別損失 409 億 24 百万円を計上したほか、リース事業の拡大に伴い、リース契約の貸倒時に生じるリース資産の処分損失の重要性が増してきたことから、将来におけるリース資産の処分損失見積額をリース資産減価償却費として特別損失 54 億 47 百万円計上いたしました。

以上の結果、四半期純利益は 73 億 26 百万円(前年同期比 77.3%減)となりました。

当第 3 四半期より静銀セゾンカード(株)、大和ハウスフィナンシャル(株)が新たに持分法適用会社となっております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	2,320,140	371,629	14.9	1,983	78
18年3月期第3四半期	1,818,874	347,078	19.1	1,944	62
(参考)18年3月期	2,062,735	360,717	17.5	2,014	20

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期の財政状態は、前期末と比較して総資産が2,574億5百万円増加しておりますが、これは主にクレジットカードビジネスにおけるカード取扱いの拡大により、営業債権が2,273億57百万円増加したことによるものです。

資金調達については、社債の発行や金融機関からの借入等により長期資金を中心に調達を行い、資金の安定化を図っております。

また、前期末と比較して純資産の控除項目である自己株式が191億83百万円増加しておりますが、みずほフィナンシャルグループとの協力関係を図るための一環として、平成19年1月31日に(株)みずほ銀行に対して191億89百万円（468万3,700株）の第三者割当による自己株式の処分を実施しております。

【参考】

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

現時点においては、平成19年3月期中間決算発表時（平成18年11月17日）に公表いたしました業績予想に変更はありません。

添付資料

- ・（要約）四半期連結貸借対照表
- ・（要約）四半期連結損益計算書
- ・ 会計方針の変更
- ・ 表示方法の変更

以上

1.(要約)四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	57,446	61,644	4,197	7.3	66,314
2 割賦売掛金	1,236,748	1,714,371	477,622	38.6	1,487,013
3 その他	137,552	191,831	54,278	39.5	174,295
貸倒引当金	45,144	61,611	16,466	36.5	58,189
流動資産合計	1,386,603	1,906,236	519,632	37.5	1,669,434
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) リース資産	156,495	159,598	3,103	2.0	158,580
(2) その他	39,573	41,225	1,651	4.2	41,359
有形固定資産合計	196,068	200,823	4,754	2.4	199,940
2 無形固定資産	25,752	35,826	10,073	39.1	29,453
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	151,978	105,744	46,234	30.4	103,004
(2) 長期貸付金	29,378	29,262	116	0.4	29,909
(3) その他	34,107	49,328	15,220	44.6	38,720
貸倒引当金	5,730	7,150	1,420	24.8	7,759
投資損失引当金	-	381	381	-	381
投資その他の資産合計	209,734	176,802	32,931	15.7	163,492
固定資産合計	431,555	413,452	18,102	4.2	392,886
繰延資産					
1 社債発行費	540	451	89	16.5	414
2 開発費	175	-	175	-	-
繰延資産合計	715	451	264	36.9	414
資産合計	1,818,874	2,320,140	501,265	27.6	2,062,735

区分	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	127,397	187,804	60,406	47.4	180,221
2 短期借入金	402,103	420,990	18,887	4.7	470,857
3 一年以内に返済予定の 長期借入金	56,910	52,208	4,702	8.3	58,775
4 一年以内に償還予定の 社債	3,102	54,485	51,382	-	15,925
5 コマーシャル・ペーパー	120,000	195,000	75,000	62.5	113,000
6 一年以内に償還予定の 債権譲渡支払債務	12,000	11,000	1,000	8.3	12,000
7 利息返還損失引当金	-	12,504	12,504	-	2,305
8 その他	36,982	67,322	30,340	82.0	47,086
流動負債合計	758,496	1,001,316	242,819	32.0	900,169
固定負債					
1 社債	215,737	215,910	172	0.1	216,472
2 長期借入金	430,396	608,972	178,576	41.5	475,349
3 債権譲渡支払債務	21,000	40,000	19,000	90.5	48,000
4 退職給付引当金	6,981	6,668	312	4.5	7,403
5 ポイント交換引当金	25,757	34,181	8,424	32.7	29,023
6 利息返還損失引当金	-	32,198	32,198	-	-
7 連結調整勘定	297	-	297	-	194
8 負ののれん	-	126	126	-	-
9 その他	7,911	9,137	1,225	15.5	8,933
固定負債合計	708,081	947,194	239,113	33.8	785,375
負債合計	1,466,577	1,948,510	481,933	32.9	1,685,545
(少数株主持分)					
少数株主持分	5,219	-	-	-	16,471
(資本の部)					
資本金	73,750	-	-	-	74,458
資本剰余金	77,393	-	-	-	78,176
利益剰余金	184,289	-	-	-	194,179
その他有価証券評価差額金	15,445	-	-	-	18,057
自己株式	3,800	-	-	-	4,155
資本合計	347,078	-	-	-	360,717
負債、少数株主持分 及び資本合計	1,818,874	-	-	-	2,062,735

区分	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	-	75,073	-	-	-
2 資本剰余金	-	78,823	-	-	-
3 利益剰余金	-	196,634	-	-	-
4 自己株式	-	23,338	-	-	-
株主資本合計	-	327,192	-	-	-
評価・換算差額等					
1 その他有価証券 評価差額金	-	19,651	-	-	-
2 繰延ヘッジ損益	-	98	-	-	-
評価・換算差額等合計	-	19,553	-	-	-
少数株主持分	-	24,883	-	-	-
純資産合計	-	371,629	-	-	-
負債及び純資産合計	-	2,320,140	-	-	-

2.(要約)四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		増減		(参考) 平成18年3月期	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	
営業収益		151,860		203,748	51,887	34.2		214,449
1 信販事業収益								
2 インタインメント売上利益								
インタインメント売上高	107,110		104,267				143,547	
インタインメント売上原価	93,818	13,292	90,434	13,832	540	4.1	125,663	17,884
3 不動産事業利益								
不動産事業収益	54,183		76,514				70,132	
不動産事業原価	39,603	14,579	60,637	15,876	1,297	8.9	51,771	18,361
4 リース売上利益								
リース売上高	49,445		51,458				65,622	
リース売上原価	43,647	5,797	46,143	5,314	482	8.3	58,479	7,142
5 その他の売上利益								
その他の売上高	5,054		4,540				6,888	
その他の売上原価	1,706	3,348	256	4,283	934	27.9	2,050	4,837
6 金融収益		9,156		7,766	1,390	15.2		11,990
営業収益合計		198,035		250,822	52,787	26.7		274,666
営業費用								
1 販売費及び一般管理費		135,205		177,693	42,488	31.4		193,125
2 金融費用		8,452		11,811	3,359	39.7		11,965
営業費用合計		143,657		189,505	45,847	31.9		205,090
営業利益		54,377		61,316	6,939	12.8		69,575
営業外収益		3,275		5,626	2,350	71.8		4,296
営業外費用		2,035		1,985	50	2.5		2,722
経常利益		55,617		64,957	9,340	16.8		71,149
特別利益		805		4,530	3,725	462.6		15,646
特別損失		1,459		50,155	48,695	-		36,001
税金等調整前四半期 (当期)純利益		54,962		19,332	35,630	64.8		50,795
法人税、住民税及び事業税	20,680		30,518				16,375	
法人税等調整額	698	21,379	22,079	8,438	12,940	60.5	9,418	6,956
少数株主利益		1,253		3,567	2,313	184.5		1,619
四半期(当期)純利益		32,329		7,326	25,003	77.3		42,219

3. 会計方針の変更

(貸借対照表の純資産の表示に関する会計基準等)

当第3四半期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は、346,844百万円であります。

(社債発行費)

当第3四半期より「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年8月11日 実務対応報告第19号)を適用しております。

この結果、従来の方法と比較して、営業利益が33百万円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ40百万円増加しております。

4. 表示方法の変更

(貸借対照表関係)

- 1 従来、旧有限会社法に規定する有限会社に対する出資金については「その他」(投資その他の資産)に含めて表示しておりましたが、会社法及び会社法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律が施行されたことに伴い、旧有限会社法に規定する有限会社に対する出資持分が株式とみなされることとなったことから、当第3四半期より「投資有価証券」に含めて表示しております。

なお、当第3四半期末の「投資有価証券」に含まれる当該出資の額は205百万円であり、前第3四半期末の「その他」(投資その他の資産)出資金に含まれる当該出資の額は202百万円であります。

- 2 前第3四半期において、「連結調整勘定」として区分掲記されていたものは、当第3四半期から「負ののれん」と表示しております。



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（個別） 平成 19 年 2 月 9 日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン (コード番号：8253 東証第 1 部)

(URL <http://www.saisoncard.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 林野 宏

責任者役職名 常務取締役経営本部副本部長 北條 慎治

問合せ先 広報室 長 岡田 治美

TEL: (03)3982-0700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

・一部、簡便処理方法の採用

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況 (単位：百万円未満切り捨て)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	201,517	31.0	41,877	9.5	45,487	16.6	3,530	84.7
18 年 3 月期第 3 四半期	153,855	8.5	38,253	8.5	39,023	8.8	23,110	6.4
(参考)18 年 3 月期	216,453		49,865		50,762		27,131	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	19	71	19	59
18 年 3 月期第 3 四半期	130	78	129	21
(参考)18 年 3 月期	152	21	150	43

(注) 取扱高 19 年 3 月期第 3 四半期 4,115,923 百万円 18 年 3 月期第 3 四半期 2,929,671 百万円 18 年 3 月期 4,183,697 百万円
(対前年同四半期増減率 40.5%)

営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	1,986,130	324,137	16.3	1,852	31
18 年 3 月期第 3 四半期	1,558,734	334,052	21.4	1,869	74
(参考)18 年 3 月期	1,761,666	341,423	19.4	1,904	13

【参考】

平成 19 年 3 月期の個別業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日）

現時点においては、平成 19 年 3 月期中間決算発表時（平成 18 年 11 月 17 日）に公表いたしました業績予想に変更はありません。

添付資料

- ・ (要約) 四半期個別貸借対照表
- ・ (要約) 四半期個別損益計算書
- ・ 部門別取扱高
- ・ 会計方針の変更

以上

1.(要約)四半期個別貸借対照表

区分	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	43,408	40,591	2,817	6.5	37,001
2 割賦売掛金	1,122,651	1,572,833	450,182	40.1	1,364,763
3 たな卸資産	1,512	1,897	384	25.4	1,679
4 その他	19,246	38,078	18,832	97.8	42,242
貸倒引当金	40,683	54,804	14,121	34.7	53,246
流動資産合計	1,146,136	1,598,597	452,460	39.5	1,392,442
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) リース資産	156,586	159,642	3,055	2.0	158,645
(2) その他	18,113	17,164	948	5.2	18,537
有形固定資産合計	174,699	176,806	2,107	1.2	177,183
2 無形固定資産	23,899	33,402	9,502	39.8	27,389
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	166,463	118,643	47,820	28.7	116,170
(2) 長期貸付金	33,220	33,223	3	0.0	33,223
(3) その他	15,074	31,308	16,233	107.7	21,125
貸倒引当金	1,298	4,121	2,822	217.3	4,112
投資損失引当金	-	2,054	2,054	-	2,054
投資その他の資産合計	213,459	176,998	36,460	17.1	164,352
固定資産合計	412,059	387,207	24,851	6.0	368,925
繰延資産					
1 社債発行費	364	325	38	10.6	298
2 開発費	175	-	175	-	-
繰延資産合計	539	325	213	39.6	298
資産合計	1,558,734	1,986,130	427,395	27.4	1,761,666

区分	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	126,611	187,279	60,667	47.9	178,988
2 短期借入金	284,761	320,264	35,502	12.5	353,769
3 一年以内に返済予定の 長期借入金	41,671	38,303	3,368	8.1	40,903
4 一年以内に償還予定の 社債	-	40,000	40,000	-	10,000
5 コマーシャル・ペーパー	120,000	190,000	70,000	58.3	113,000
6 一年以内に償還予定の 債権譲渡支払債務	12,000	11,000	1,000	8.3	12,000
7 利息返還損失引当金	-	11,516	11,516	-	2,090
8 割賦利益繰延	3,493	4,939	1,445	41.4	4,244
9 その他	25,056	47,171	22,115	88.3	27,350
流動負債合計	613,594	850,473	236,879	38.6	742,345
固定負債					
1 社債	200,000	205,000	5,000	2.5	200,000
2 長期借入金	355,923	494,620	138,697	39.0	391,370
3 債権譲渡支払債務	21,000	40,000	19,000	90.5	48,000
4 退職給付引当金	5,721	5,792	70	1.2	6,164
5 ポイント交換引当金	25,757	34,181	8,424	32.7	29,023
6 利息返還損失引当金	-	27,826	27,826	-	-
7 その他	2,685	4,099	1,413	52.6	3,339
固定負債合計	611,087	811,519	200,431	32.8	677,896
負債合計	1,224,681	1,661,992	437,311	35.7	1,420,242
(資本の部)					
資本金					
資本金	73,750	-	-	-	74,458
資本剰余金					
1 資本準備金	77,155	-	-	-	77,863
2 その他資本剰余金	0	-	-	-	0
資本剰余金合計	77,155	-	-	-	77,863
利益剰余金					
1 利益準備金	3,020	-	-	-	3,020
2 任意積立金	135,455	-	-	-	135,455
3 四半期(当期)未処分利益	33,301	-	-	-	37,322
利益剰余金合計	171,776	-	-	-	175,797
その他有価証券評価差額金	14,934	-	-	-	16,871
自己株式	3,564	-	-	-	3,567
資本合計	334,052	-	-	-	341,423
負債及び資本合計	1,558,734	-	-	-	1,761,666

区分	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	-	75,073	-	-	-
2 資本剰余金					
(1) 資本準備金	-	78,477	-	-	-
(2) その他資本剰余金	-	0	-	-	-
資本剰余金合計	-	78,478	-	-	-
3 利益剰余金					
(1) 利益準備金	-	3,020	-	-	-
(2) その他利益剰余金	-	171,497	-	-	-
別途積立金	-	157,455	-	-	-
繰延利益剰余金	-	14,042	-	-	-
利益剰余金合計	-	174,517	-	-	-
4 自己株式	-	22,868	-	-	-
株主資本合計	-	305,200	-	-	-
評価・換算差額等					
1 その他有価証券 評価差額金	-	18,920	-	-	-
2 繰延ヘッジ損益	-	16	-	-	-
評価・換算差額等合計	-	18,936	-	-	-
純資産合計	-	324,137	-	-	-
負債及び純資産合計	-	1,986,130	-	-	-

2.(要約)四半期個別損益計算書

区分	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		増減		(参考) 平成18年3月期	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	
営業収益								
1 総合あっせん収益		51,323		74,108	22,784	44.4		74,202
2 個品あっせん収益		570		465	105	18.5		748
3 信用保証収益		2,799		3,868	1,068	38.2		3,877
4 融資収益		74,168		96,783	22,614	30.5		104,099
5 業務代行収益		7,638		8,945	1,306	17.1		10,368
6 リース売上利益								
リース売上高	49,502		51,497				65,691	
リース売上原価	43,678	5,823	46,161	5,336	486	8.4	58,507	7,183
7 その他の売上利益								
その他の売上高	2,966		4,852				4,907	
その他の売上原価	278	2,688	256	4,596	1,907	71.0	622	4,284
8 金融収益		8,842		7,413	1,428	16.2		11,689
営業収益合計		153,855		201,517	47,661	31.0		216,453
営業費用								
1 販売費及び一般管理費		108,624		149,472	40,848	37.6		156,887
2 金融費用		6,977		10,167	3,189	45.7		9,700
営業費用合計		115,602		159,639	44,037	38.1		166,587
営業利益		38,253		41,877	3,623	9.5		49,865
営業外収益		1,264		3,777	2,512	198.7		1,620
営業外費用		494		166	327	66.3		723
経常利益		39,023		45,487	6,464	16.6		50,762
特別利益		424		1,345	921	217.3		12,722
特別損失		1,138		41,417	40,279	-		36,207
税引前四半期(当期)純利益		38,309		5,415	32,894	85.9		27,277
法人税、住民税及び事業税	14,374		20,436				7,968	
法人税等調整額	825	15,199	18,551	1,885	13,314	87.6	7,822	146
四半期(当期)純利益		23,110		3,530	19,580	84.7		27,131
前期繰越利益		10,190			-	-		10,190
四半期(当期)未処分利益		33,301			-	-		37,322

3. 部門別取扱高

期 別 部門別	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		増減		(参考) 平成18年3月期	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
総合あっせん	1,756,666 (1,756,473)	60.0	2,573,515 (2,572,881)	62.5	816,848	46.5	2,527,808 (2,527,435)	60.4
個品あっせん	5,095 (4,810)	0.2	4,110 (3,859)	0.1	985	19.3	6,951 (6,521)	0.2
信用保証	43,367 (43,367)	1.5	62,984 (62,984)	1.5	19,616	45.2	62,096 (62,096)	1.5
融 資	494,228 (494,228)	16.9	792,252 (792,252)	19.2	298,024	60.3	739,038 (739,038)	17.7
業務代行	554,504 (554,504)	18.9	611,239 (611,239)	14.9	56,734	10.2	747,997 (747,997)	17.9
リ - ス	68,864	2.3	63,978	1.6	4,885	7.1	90,010	2.1
そ の 他	6,943	0.2	7,842	0.2	898	12.9	9,794	0.2
合 計	2,929,671	100.0	4,115,923	100.0	1,186,251	40.5	4,183,697	100.0

(注) 取扱高の()内金額は元本取扱高であります。

4. 会計方針の変更

(貸借対照表の純資産の表示に関する会計基準等)

当第3四半期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は、324,120百万円であります。

(社債発行費)

当第3四半期より「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年8月11日 実務対応報告第19号)を適用しております。

この結果、従来の方法と比較して、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益がそれぞれ33百万円増加しております。